

資料 2 - 7 - 1

平成 28 年度 第 2 回

関東地方整備局

事業評価監視委員会

# 思川開発事業の検証に係る検討

## 報告書

(原案)

平成 28 年 7 月

国土交通省関東地方整備局

独立行政法人水資源機構

### 【注】

本報告書（原案）は、思川開発事業の検証に係る検討にあたり、検討主体である関東地方整備局及び独立行政法人水資源機構が「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に沿って検討している内容を示したものであり、後に国土交通本省に報告する「対応方針（案）」を作成する前の段階における関東地方整備局及び独立行政法人水資源機構としての（原案）に相当するものです。

国土交通本省は、関東地方整備局及び独立行政法人水資源機構から「対応方針（案）」とその決定理由等の報告を受けた後、「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の意見を聴き、対応方針を決定することになります。



思川開発事業の検証に係る検討報告書  
(原案)

－ 目 次 －

1. 検討経緯	P. 1-1
1.1 検証に係る検討手順	P. 1-3
1.1.1 治水（洪水調節）	P. 1-3
1.1.2 新規利水	P. 1-4
1.1.3 流水の正常な機能の維持	P. 1-5
1.1.4 異常渇水時の緊急水の補給	P. 1-6
1.1.5 総合的な評価	P. 1-7
1.1.6 費用対効果分析	P. 1-7
1.2 情報公開、意見聴取の進め方	P. 1-8
1.2.1 関係地方公共団体からなる検討の場	P. 1-8
1.2.2 パブリックコメント	P. 1-10
1.2.3 意見聴取	P. 1-10
1.2.4 事業評価	P. 1-10
1.2.5 情報公開	P. 1-10
2. 流域及び河川の概要について	P. 2-1
2.1 流域の地形・地質・土地利用等の状況	P. 2-1
2.1.1 流域の概要	P. 2-1
2.1.2 地形	P. 2-5
2.1.3 地質	P. 2-7
2.1.4 気候	P. 2-9
2.1.5 流況	P. 2-11
2.1.6 土地利用	P. 2-13
2.1.7 人口と産業	P. 2-14
2.1.8 自然環境	P. 2-19
2.1.9 河川空間の利用	P. 2-21
2.2 治水と利水の歴史	P. 2-23
2.2.1 治水事業の沿革	P. 2-23
2.2.2 過去の主要な洪水	P. 2-25
2.2.3 利水事業の沿革	P. 2-31
2.2.4 過去の主な渇水	P. 2-34
2.2.5 河川環境の沿革	P. 2-37
2.3 河川の現状と課題	P. 2-38
2.3.1 治水の現状と課題	P. 2-38
2.3.2 利水の現状と課題	P. 2-39
2.3.3 河川環境の整備と保全に関する現状と課題	P. 2-42

2.4	現行の治水計画	P. 2-46
2.4.1	利根川水系河川整備基本方針（平成18年2月策定）の概要	P. 2-46
2.4.2	利根川水系利根川・江戸川河川整備計画【大臣管理区間】 （平成25年5月策定、平成28年2月変更）の概要	P. 2-48
2.4.3	思川圏域河川整備計画 （平成19年7月策定、平成27年3月変更）の概要	P. 2-57
2.5	現行の利水計画	P. 2-61
2.5.1	水資源開発基本計画（平成20年7月策定）の概要	P. 2-61
2.5.2	利根川水系河川整備基本方針（平成18年2月策定）の概要 （流水の正常な機能を維持するため必要な流量）	P. 2-62
2.5.3	利根川水系利根川・江戸川河川整備計画【大臣管理区間】 （平成25年5月策定、平成28年2月変更）の概要 （流水の正常な機能を維持するため必要な流量）	P. 2-62
2.5.4	思川圏域河川整備計画 （平成19年7月策定、平成27年3月変更）の概要 （流水の正常な機能の維持に関する目標）	P. 2-63
3.	検証対象ダムの概要	P. 3-1
3.1	思川開発事業の目的等	P. 3-1
3.1.1	思川開発事業の目的	P. 3-1
3.1.2	名称及び位置	P. 3-1
3.1.3	規模及び型式	P. 3-2
3.1.4	貯水量	P. 3-3
3.1.5	建設に要する費用	P. 3-3
3.1.6	工期	P. 3-3
3.2	思川開発事業の経緯	P. 3-4
3.2.1	予備調査	P. 3-4
3.2.2	実施計画調査	P. 3-4
3.2.3	建設事業	P. 3-4
3.2.4	水源地域整備計画等	P. 3-4
3.2.5	水資源開発基本計画及び事業実施計画	P. 3-4
3.2.6	用地補償基準	P. 3-5
3.2.7	各建設工事	P. 3-5
3.2.8	環境に関する手続き	P. 3-5
3.2.9	これまでの環境保全への取り組み	P. 3-5
3.3	思川開発事業の現在の進捗状況	P. 3-9
3.3.1	予算執行状況	P. 3-9
3.3.2	用地取得	P. 3-9
3.3.3	家屋移転	P. 3-9
3.3.4	代替地移転	P. 3-9

3.3.5	付替道路整備	P. 3-9
3.3.6	工事用道路	P. 3-9
3.3.7	ダム本体関連工事	P. 3-9
4.	思川開発事業（南摩ダム）検証に係る検討の内容	P. 4-1
4.1	検証対象ダム事業等の点検	P. 4-1
4.1.1	総事業費及び工期	P. 4-1
4.1.2	堆砂計画	P. 4-4
4.1.3	計画の前提となっているデータ	P. 4-10
4.2	洪水調節の観点からの検討	P. 4-11
4.2.1	思川開発検証における目標流量について	P. 4-11
4.2.2	複数の治水対策案（思川開発事業を含む案）	P. 4-12
4.2.3	複数の治水対策案の立案（思川開発事業を含まない案）	P. 4-13
4.2.4	概略評価による治水対策案の抽出	P. 4-52
4.2.5	治水対策案の評価軸ごとの評価	P. 4-53
4.3	新規利水の観点からの検討	P. 4-61
4.3.1	ダム事業参画継続の意思・必要な開発量の確認	P. 4-61
4.3.2	水需要の点検・確認	P. 4-61
4.3.3	複数の利水対策案（思川開発事業を含む案）	P. 4-98
4.3.4	複数の新規利水対策案の立案（思川開発事業を含まない案）	P. 4-99
4.3.5	概略評価による新規利水対策案の抽出	P. 4-131
4.3.6	利水参画者等への意見聴取結果	P. 4-135
4.3.7	意見聴取結果を踏まえた概略評価による新規利水対策案の抽出	P. 4-143
4.3.8	新規利水対策案の評価軸ごとの評価	P. 4-144
4.4	流水の正常な機能の維持の観点からの検討	P. 4-149
4.4.1	河川整備計画における流水の正常な機能の維持の目標	P. 4-149
4.4.2	複数の流水の正常な機能の維持対策案 （思川開発事業を含む案）	P. 4-151
4.4.3	複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案 （思川開発事業を含まない案）	P. 4-152
4.4.4	概略評価による流水の正常な機能の維持対策案の抽出	P. 4-185
4.4.5	利水参画者等への意見聴取結果	P. 4-189
4.4.6	意見聴取結果を踏まえた概略評価による流水の正常な機能の 維持対策案の抽出	P. 4-196
4.4.7	流水の正常な機能の維持対策案の評価軸ごとの評価	P. 4-197
4.5	異常渇水時の緊急水の補給の観点からの検討	P. 4-202
4.5.1	河川整備計画における異常渇水時の緊急水の補給の目標	P. 4-202

4.5.2	複数の異常渇水時の緊急水の補給対策案 (思川開発事業を含む案)	P. 4-203
4.5.3	複数の異常渇水時の緊急水の補給対策案の立案 (思川開発事業を含まない案)	P. 4-204
4.5.4	概略評価による異常渇水時の緊急水の補給対策案の抽出	P. 4-235
4.5.5	利水参画者等への意見聴取結果	P. 4-239
4.5.6	意見聴取結果を踏まえた概略評価による異常渇水時の緊急水の 補給対策案の抽出	P. 4-245
4.5.7	異常渇水時の緊急水の補給対策案の評価軸ごとの評価	P. 4-245
4.6	目的別の総合評価	P. 4-249
4.6.1	目的別の総合評価(洪水調節)	P. 4-249
4.6.2	目的別の総合評価(新規利水)	P. 4-255
4.6.3	目的別の総合評価(流水の正常な機能の維持)	P. 4-259
4.6.4	目的別の総合評価(異常渇水時の緊急水の補給)	P. 4-262
4.7	検証対象ダムの総合的な評価	P. 4-265
4.7.1	検証対象ダムの総合的な評価の結果	P. 4-265
5.	費用対効果の検討	P. 5-1
5.1	洪水調節に関する便益の検討	P. 5-1
5.2	流水の正常な機能の維持に関する便益の検討	P. 5-3
5.3	思川開発事業の費用対効果分析	P. 5-3
6.	関係者の意見等	P. 6-1
6.1	関係地方公共団体からなる検討の場	P. 6-1
6.2	パブリックコメント	P. 6-9
6.3	意見聴取	P. 6-10
6.3.1	学識経験を有する者からの意見聴取	P. 6-10
6.3.2	関係住民からの意見聴取	P. 6-16
6.3.3	関係地方公共団体の長、関係利水者からの意見聴取	P. 6-16
6.3.4	関東地方整備局事業評価監視委員会からの意見聴取	P. 6-20
7.	対応方針(原案)	P. 7-1
	巻末資料	巻末-1